



示現流第十一代宗家  
東郷重政「立木打」

1



示現流史料館：入口付近

2



示現流史料館：展示室内風景

3



掛軸「龍」

4



京都天寧寺、善吉和尚：木像

5



島津家より拝領した刀装品

6



流祖、東郷重位公自作の鍔  
「釣鐘」、「木瓜」(桐箱入) **7**



流祖、東郷重位公自作の鍔  
「釣鐘(左)」、「木瓜(右)」 **8**



東郷重位、重方にわたる門人  
木場鉄之助(刀鍛冶)作の鍔 **9**



善吉和尚（掛軸）  
構えの名称「平（三段）」 **10**



流祖、東郷重位公（掛軸）  
構えの名称「平（三段）」 **11**



流祖、東郷重位公晩年（掛軸） **12**



善吉和尚よりくださった  
自現流（示現流）直伝書  
三巻（桐箱入）

13



善吉和尚よりくださった  
自現流（示現流）直伝書  
三巻（桐箱入）：アップ

14



自現流（示現流）直伝書  
三巻を開いたもの

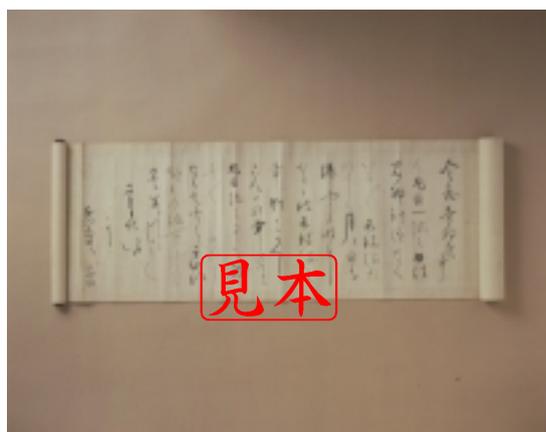
15



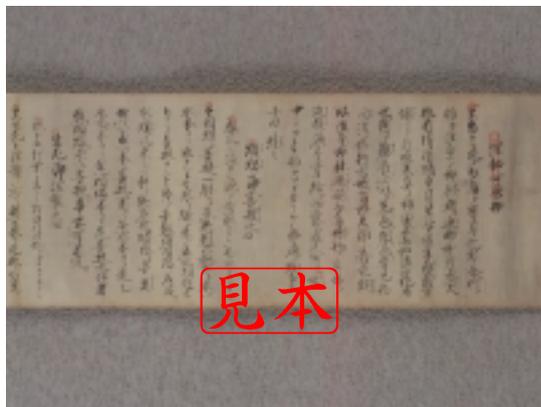
16



17



18



19



20



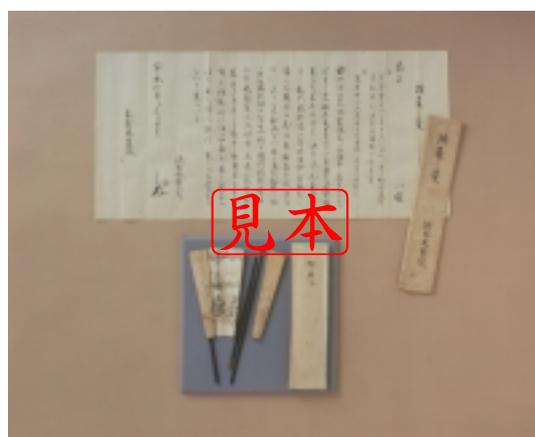
流祖、東郷重位公  
自作の蒔絵椀

21



示現流、稽古木刀（クス）と  
紙縫で作った紙鏝

22



島津家久公が、重位公を試すように  
打ちかかり、重位公が腕を打ち  
寝めたとき折れてしまった扇子

23



薩摩二才（稚児）画（掛軸）  
当時の青年の文武両道生活がわかる。  
右下の青年は立木打をしたもの。

24



薩摩拵

25



薩摩刀

26



薩摩刀(小太刀)

27

見本



示現流目録（全体）

28

見本



示現流目録（部分）

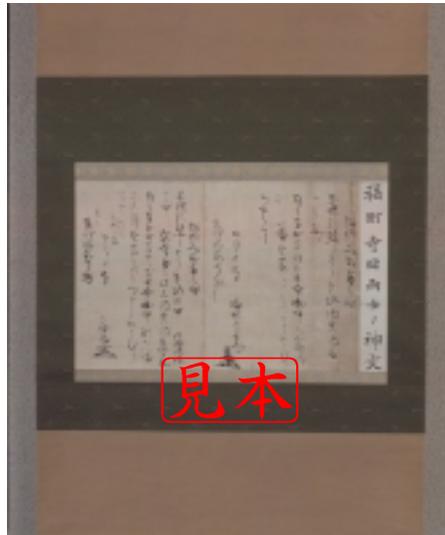
29

見本

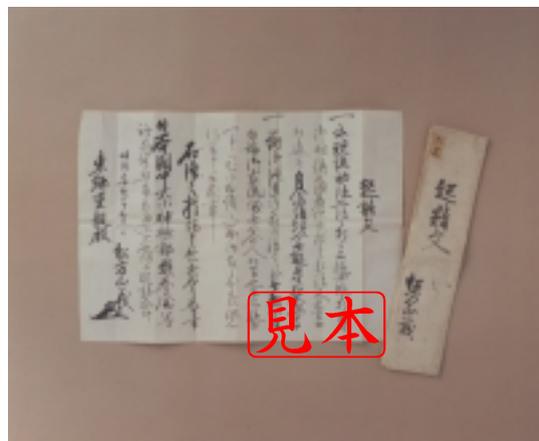


示現流目録（巻末部分）

30



柳生新陰流門人、福町氏と寺田氏が書いた神文（起請文） **31**



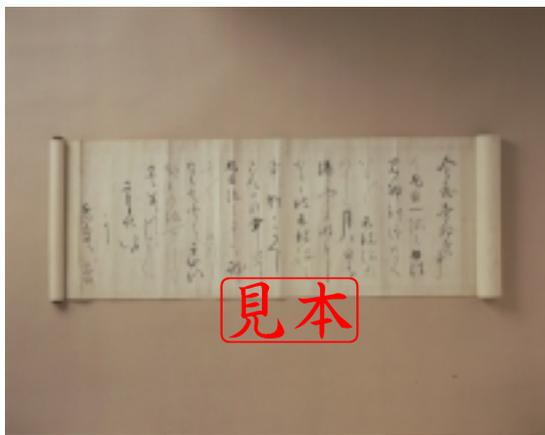
松方正義（第四/六代内閣総理大臣）の起請文 **32**



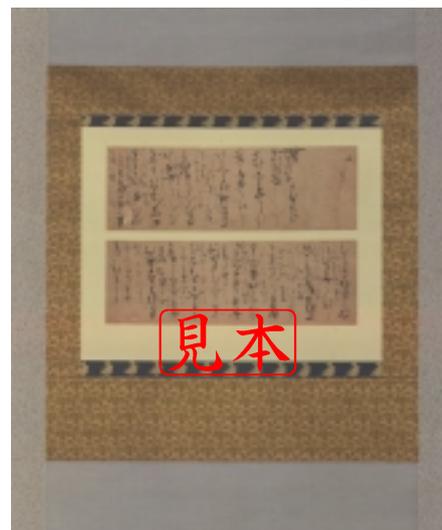
松方正義が書いた示現神通力（掛軸）  
妙法蓮華經觀世音菩薩普門品第二十五の一節から抜粋。  
当流の命名の基になったもの **33**



34



35



36



薩摩琵琶

37



薩摩琵琶

38



地の神

39



40



41